

業界のタイムリーな情報をお手元に

ビルメン

FUKUOKA

2025

3

Issue ● 375



2024年度(第30回)都市ビル環境の日
第17回「子ども絵画コンクール」最優秀賞作品

『個性をイカしたまどメンテロボ』
廣田 琴美さん(北方小学校4年)

編集・発行/公益社団法人 福岡県ビルメンテナンス協会

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1丁目15番12号 TEL. (092) 481-0431 FAX. (092) 481-0432 <http://www.fukuoka-bma.jp>



表紙の写真

梅林寺の梅 福岡県久留米市京町209-24

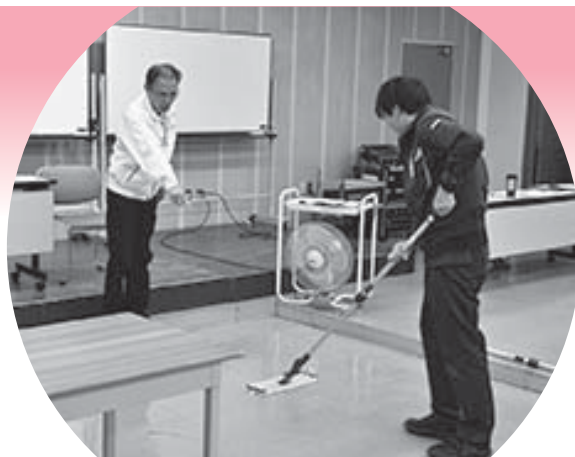
Photographer: たかちゃん

JR久留米駅のすぐ裏手にある臨済宗妙心寺派のお寺です。九州の代表的な修行道場として知られる古刹で、久留米藩主有馬氏菩提寺となった寺です。隣接の外苑は梅林の名にふさわしく、梅花が風情を競っています。



令和6年度 ビルクリーニング 技能検定 実技直前講習会開催

講師団副団長 宿里 明幸



1月15日(水)から3日間の日程で、1級ビルクリーニング技能検定実技直前講習会が福岡県立ももち文化センター(SAWARAPIA)で開催されました。

実技試験を間近に控えた7名の受講生は、講師指導員の指導の下、3課題(弾性床表面洗浄作業・繊維系床部分洗浄作業・壁面洗浄作業)の練習に取り組みました。基本作業ができていない受講生も見受けられましたが、練習を重ねることによって作業ができる受講生も多くなり、2日目に行われた模擬検定では、個々の課題や3課題の注意点を確認。最終日には、受講生全員が時間内に作業ができるようになり3日間の講習会は終了しました。

3月の合格発表には、多くのビルクリーニング技能士が誕生することを祈っております。



1級
弾性床表面
洗浄作業



1級
繊維系床部分
洗浄作業



1級
壁面洗浄作業



構え！ビルメン防災隊(21)

地域防災ネットワーク部会長 金子 誠

複合災害伝承へ ～足元の想定外に鉄槌を打つ～

本欄では、阪神淡路大震災～東日本大震災～熊本大地震の被災経験継承の中からビルメンメンテナンス視点の“防災意識”醸成を図ってきました。いま、また南海トラフ巨大地震発生への危機管理意識の強化が求められています。今月は、地震大津波による“原発”被害によって引き起こされる深刻な二次汚染災害への防御知見を考えてみます。

◆昨年末に鹿児島・川内原子力発電所(九州電力)の地震被災に関わる「原子力総合防災訓練」が3日間にわたって地域で実施されました。避難行動体制などに大きな課題が認められたとのことですが、少しでも地域住民がそのことに問題意識を持つことがまずは大切であると考えます。

⇒また、一方の佐賀・玄海原子力発電所(九州電力)においても同様の防災体制(計画)が進められています。いざ“有事”のとき、『屋内避難指示』対象となる半径30キロ圏内には福岡県糸島市も入ることを認識しておくべきです。

◆上記の危機感、東日本大震災の“想定外”の大津波による福島第一原発(東京電力)機能損壊[津波浸水～全電源喪失～炉心融解：メルトダウン～水蒸気爆発]による広域な放射線物質汚染二次災害に起因するところです。震災から14年の月日が流れ、被災前は自然豊かな“まほろば”の土地であった「帰還困難区域」は、いまや“死地”と化しました。

※安全設計防波壁高6.4mを“想定外”の波高15mの津波が襲ったことです。

⇒フクシマF1の災禍を受けて、同じく立地的に南海トラフ巨大地震(駿河湾大津波)の直撃を受ける可能性が高い静岡御前崎・浜岡原子力発電所(中部電力)の「安全対策」現地見学を経験することができました。フクシマF1の経験から、2015年に高さ22m防波壁が敷地沿岸1.6kmにわたって完工された時点です。そして、さらに安全度を担保するために、本年より高さ28mまで防波壁嵩上補強工事を行うと報道にありました。

◎このような広域の防災対応にビルメンメンテナンスが関与できるのかと疑問に思われる方も多いかと思いますが、長期電力供給停止の事態になれば、地域の都市インフラ・建物運営の死活問題に直面することになります。各々のローカル施設で電力を維持する役目は、ビルメンメンテナンスに依存されます。また、新型コロナパンデミック時に社会的使命を受けた感染防御対策の実務者としての役どころと同様に、市井の“除染作業”実施にも期待が寄せられると考えます。

大地震災害の記憶から(11)

～ フクシマの地べたで感じたこと ～

東日本大震災後、福島を三度訪問しましたが二度目までは内陸の福島市までしか入ることができず、被災地の太平洋沿岸への峠道は交通遮断状態が続いていました。二度目の時には福島市近郊にある防災機器最大手メーカーの工場見学をさせてもらいましたが、敷地には野生のイノシシがたむろしており、汚染生体なので“アンタッチャブル”とのことでした。

ようやく三度目に、仙台から鉄道“常磐線”を乗り継ぎ南下して相馬に辿り着きました。南相馬には全協事業で知己となった同志のA氏がおり、孤立無援の中、独力で通学路の“汚染灰”の除去に取り組んでいました。後にA氏は段ボール箱いっぱいの「喜多方ラーメン」を土産に、小職(博多)に会いに来てくれたことです。

STOP 労働災害



安全第一

転倒・腰痛災害等撲滅運動

福岡労働局・労働基準監督署

福岡県内の労働災害は、
(新型コロナウイルス感染症を除く 休業4日以上)
2010(平成22)年を境に増加傾向に転じており、
以降で最多となった2023(令和5)年をさらに上回り

2024(令和6)年 **最多** (速報)

転倒や腰痛等の災害(作業行動に起因する労働災害)
が多く発生しています。
そのため福岡労働局では、

STOP! 労働災害 転倒・腰痛災害等撲滅運動

を展開します。

転倒や腰痛等の労働災害には、**不安全行動**が影
響していることが多々あります。不安全行動は労働者自
身の問題だけでなく、機械・設備的要因、作業・環境的
要因、管理的要因なども原因となり行われていますの
で、その防止には総合的な対策が重要です。

※右面に

「不安全行動防止10則 点検表」

を掲載しています。ぜひご活用ください。

当リーフ



安全関係

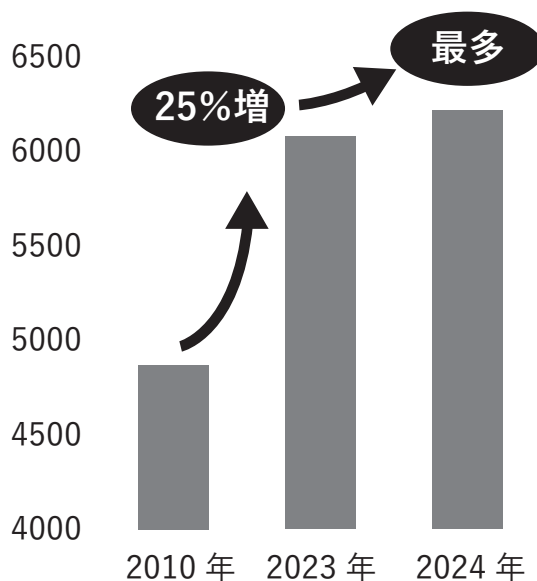


衛生関係



福岡労働局
安全課・健康課
パンフレット・リーフレット

死傷者数(福岡)



「不安全行動 しない させない
見過ごさない」を合い言葉に!



効果てきめんたい君

「不安全行動防止10則 点検表」
の活用等による安全作業の徹底で
効果てきめんたい!!

不安全行動防止 10 則 点検表



1	【経営トップの決意表明】 経営トップ自らが安全衛生方針を決意表明し、全体の安全衛生意識の高揚を図っている(安全文化の醸成)。不安全行動しない させない 見過ごさない！	▼ <input type="checkbox"/>
2	【安全衛生管理体制の整備】 業種や労働者数に応じて安全衛生管理体制を整備し、各管理者に職務を遂行させている。第三次産業においても安全の旗振り役となる安全推進者を選任している。	▼ <input type="checkbox"/>
3	【安全衛生パトロールの実施】 管理者による安全衛生パトロールを定期的実施している。また、労働者参画型パトロール等も実施し、労働者一人ひとりの安全衛生意識の高揚を図っている。	▼ <input type="checkbox"/>
4	【作業や移動に適した環境の整備】 作業に適した環境(周辺も含む)の整備、移動しやすい安全通路の確保、滑りにくくつまずきにくい作業靴の導入、荷の重量・作業姿勢の周知等を行っている。	▼ <input type="checkbox"/>
5	【安全作業マニュアルの作成】 労働者からの意見を聴取したうえで、作業面だけでなく、安全面の順守ポイントを含めた履行しやすい安全作業マニュアルを作成し、定期的な教育している。	▼ <input type="checkbox"/>
6	【安全衛生教育の実施】 新人や異動者への雇入時教育等(ティーチング)、定期的な対話教育(コーチング)、階層別教育等を実施している。How to(やり方)だけでなく、How why(なぜ)も！	▼ <input type="checkbox"/>
7	【リスクアセスメントの実施】 リスクアセスメントを実施している。実施しているときは、リスクの低減措置を①本質安全化 ②工学的対策 ③管理的対策 ④個人用保護具使用の順で講じている。	▼ <input type="checkbox"/>
8	【ヒューマンエラーを考慮した設計】 ヒューマンエラーは人間特性(機械の異物除去で咄嗟に手が出る等)でも生じるのでフルプルーフ(危険源への覆い、インターロック等)等により設備設計を行っている。	▼ <input type="checkbox"/>
9	【危険の見える化】 危険ポイントに危険認識や作業上の注意点を分かりやすく知らせることができるよう、ステッカー貼付や掲示等を行い、見える化を図っている。	▼ <input type="checkbox"/>
10	【高年齢労働者にも配慮した環境の整備】 エイジフレンドリーガイドラインに基づき、高年齢労働者でも働きやすい環境(段差、照度、文字、音等)の整備、体操の励行(若年・中年も(筋肉貯金))等を行っている。	▼ <input type="checkbox"/>

2025年度 厚生労働大臣登録各種講習会予定表 福岡地区開催監督者講習会等(抜粋)

<令和7年度>

	講習会名	開催時期	申込受付
新規講習会	清掃作業監督者	7月30日～31日	6月10日～16日
	空気環境測定実施者	実施なし	実施なし
	貯水槽清掃作業監督者	10月21日～24日	8月28日～9月3日
	排水管清掃作業監督者	実施なし	実施なし
	防除作業監督者	実施なし	実施なし
	統括管理者	実施なし	実施なし
	空調給排水管理監督者	実施なし	実施なし
再講習会	清掃作業監督者	6月4日	4月10日～16日
		8月1日	6月12日～18日
	空気環境測定実施者	2月19日～20日	1月6日～13日
	貯水槽清掃作業監督者	8月7日～8日	6月18日～24日
		10月2日～3日	8月12日～18日
	排水管清掃作業監督者	4月24日～25日	3月5日～11日
	防除作業監督者	12月17日～18日	10月28日～11月4日
	統括管理者	10月30日～31日	9月9日～16日
空調給排水管理監督者	1月30日	12月10日～16日	
	建築物環境衛生管理技術者	7月8日～26日	4月22日～28日

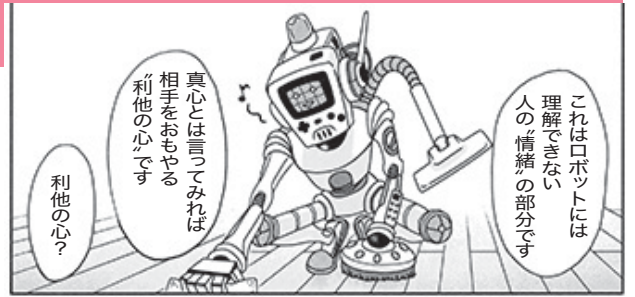
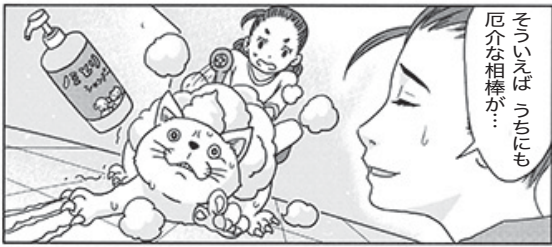
(公財)日本建築衛生管理教育センター <http://www.jahmec.or.jp/>

「ビル清掃の魔法」

幸福環を生み出すクリーンクルーのマジック

編 著 /
(株)セイブ九州
マンガ /
松本康史

▶ テーマ /
「真心ってなんだろう?②」



▶ 次回も引き続き「真心ってなんだろう?③」を掲載します。

2025(令和7)年度 定時社員総会 のお知らせ

▶日時 令和7年5月16日(金) 14:30～(予定)

▶会場 博多サンヒルズホテル (福岡市博多区吉塚本町13-55)

▶その他 定時社員総会に於いて、建築物環境衛生事業優良従事者の表彰を行います。この表彰は、優良従事者に対する感謝の意を表するのみならず、従事者の士気高揚にも繋がります。会員の皆様方には、2月末の定期便にてご案内をお送りしておりますので、推薦基準に該当する方がおられましたら、当協会宛ご推薦いただきますようお願いいたします。

「人手不足実態調査アンケート」 へのご回答のお願い

人手不足の実態を把握するために、会員の皆さまを対象に実態調査を実施いたします。

2月末の定期便にて会員の皆さまへアンケート用紙 (Web での回答も可) をお送りしていますので、**3月14日(金)**までにアンケート用紙もしくは Web にてご回答をお願いいたします。

この実態調査は会員企業の雇用状況を把握するとともに、雇用に関する発注者側の理解を求め、その改善を促すことにも繋がりますので、実態調査の主旨をご理解いただきご協力をお願いいたします。

第70回 福岡県BM協会 ゴルフ会のお知らせ



日時 令和7年5月9日(金)
8時50分スタート
(アウト・イン同時スタート)

場所 福岡カンツリー倶楽部
和白コース

募集人員 40名(10組)

申込受付 4月1日(火)から開始
(定員に達し次第締切)

*案内の文書は、3月末発送の定期便にて会員の皆さまへお送りします。

令和6年度

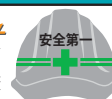
安全標語優秀作品
佳作

何気ない 心配りで 良い職場

(株)ミカサ にし か な こ 西夏菜子

<令和6年度12月分> 労働災害発生状況 ※ ()内は前年同月の状況

Report



労働福祉委員会調査

■事故の型別

区分	墜落 転落	転倒	激突	飛来 落下	倒壊	激突され	挟まれ 巻き込まれ	合計
人	2(3)	6(5)	3(4)	(1)				
区分	切れ こすれ	有害物質	感電	交通事故	動作の 反動等	針刺し	その他	合計
人	(1)			1(3)	1(2)	1	3(1)	17(20)

■年齢階級別死傷者数

区分	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65歳以上	合計
人		1	1	1(2)	2(4)	1(4)	11(10)	17(20)

■休業日数

区分	休業なし	3日以内	4日以上	15日以上	31日以上	91日以上	死亡	合計
人	7(9)	3(3)	4(2)	1(1)	2(5)			17(20)